



汗を流してがんばる人の前に 道は拓(ひら)ける
その道のりは その人の心を豊かにする
そして なりたい自分につながっていく

りゅう かん たく どう

西中校是「流汗拓道」7箇条

1 道は、すべての人の前にひらかれている。

歩み出すために必要なのは、その人のやる気だけである。

2 道は、すべての人の前にひらかれている。

しかし、自分が生きていくべき人生は、自分で見つけていくよりほかにない。

3 道は、すべての人の前にひらかれている。

しかし、人が一度でやりとげることが、自分には、一度でやりとげられないこともある。一度でやりとげられないことは、十度やってみよう。十度やってもやりきれないことは、百度やってみよう。

4 道は、すべての人の前にひらかれている。

しかし、すぐに、簡単に、わかった気持ちになってしまいは、危険である。一だけを考えて、一がわかったと思うのは、本当にわかったことではない。百考えて、やっと一がわかったというのが、本当のわかったということである。

5 道は、すべての人の前にひらかれている。

しかし、良いことを確かに良いとわかり、悪いことを確かに悪いとわかることが大切である。しかもそれは、それほどやさしいことではない。そのむずかしさこそを良く知った人でありたい。

6 道は、すべての人の前にひらかれている。

しかし、絶えず、知ろう、学ぼう、考えようとする意欲を持たないならば、人は、歩き進む力を失うであろう。知り、学び、考えていくことが、自分の人生の道を歩いていくことだからである。

7 道は、すべての人の前にひらかれている。

しかし、人によっては、自分にとっての一番やさしい道しか歩こうとしない人もいる。人によっては、自分を育て続けていくために、一番むずかしい道を、一生懸命歩み続けている人もいる。

西中流汗拓道7箇条